

第53期第2回常任幹事会 報告

日時：2023年6月22日(木)13:30～15:15

会場：東京労働会館5階地評会議室

出欠：吉田、稲葉、加藤(年)、塩野、白滝、阿久津、山根、相川、秋元、市橋、小形、
岡本、加藤(都)、加藤(教)、木崎、工藤、國米、佐久間、田村、築館、中山、
細見、前沢、森松、吉野、小川、窪田

オブ：坂本、高橋

18/27 (●会場、□リモート、__欠席)

議長：小川

会長挨拶

コロナ関係の報道が無くなり、コロナ前に戻ったような雰囲気ですが、コロナ感染者が激増しています。知り合いの医療センターの医師によると、院内のカンファレンス報告で、東京での感染者数は1.5万人/日でピーク時の3分の1程度の発症率になっており、3月は1人だった入院患者が、現在は30人に増加しています。

マイナ保険証は次々とぼろが出てきていて、医療情報が駄々洩れしています。政府は人的ミスとしていますが、そもそも保険証のオンライン資格確認は、2021年3月始まる予定だったのが、紐づけの間違いが数万件見つかри、実施が10月にずれ込み、今でも数千件の間違いが無くなっていません。このシステムは入力するときに、間違いをチェックするシステムになっておらず、公金口座の紐づけについても、マイナンバーは漢字で、口座はカタカナで管理されていて、自動で変換する、チェックするシステムは作られていません。間違いは使ってみて初めて分かるシステムになっているのです。

政府は莫大な費用と人件費をかけて、総点検を実施するとしていますが、今の登録者で、間違いがゼロになったとしても、今後も増え続ける登録者で間違いが起こらないとは言えないお粗末なシステムと言えます。これに、国民の1億数千万人の国民の個人情報任せられるわけにはいきません。

日本のデジタル力はお粗末で、世界デジタル力競争力は、63の国・地域中で29番目と低く、特にビッグデータの扱いについては最下位となっています。それにも拘らず、世界のどこの国でも実施したことのないようなシステムを稼働しようとしており、マイナ保険証は実施させてはいけません。岸田首相は、実施は絶対にやると言っていて、今の政権をそのまま続けさせたくはありません。

先の統一地方選挙で練馬区では、自民党と公明党各4人が落選しました。9条の会が、選挙前に、工夫した4万数千枚のチラシを街頭と各戸配布し、投票率が1.55%上がり、区民の声が選挙結果に反映したという事です。私たちが呼びかけて投票率を上げる状況をつくるのが大事だと思います。

加盟団体の活動交流

資料：67～69

1) 障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会

20230622第2回常任幹事会

略称を「障都連」といいます。1966年に障がい者の教育保障を求め、障がい者と家族が、障がいの違いを超えて、都民集会を開き、その後「障都連」としての活動が始まりました。1974年に、学校教育という権利であり、命の継続の問題であると運動をし、全国に先駆けて障がい者の全員就学を実現しました。50年以上にわたり、福祉制度や教育の充実、誰にでも優しい街づくりなどを求めて、活動しています。

現在21の団体、障害種別団体9、地域連絡会、労働組合はじめと団体等12団体が加盟、地域に11団体がありますが、地域のみなさんと結びついて地域の団体を組織していきたいと思います。

年1回の都民集会と対都要請行動を実施し、東京都の各種福祉関係の協議会に参加し、運動を展開しています。今年度は3つ大きな取り組みとして、大災害が発生した際に避難行動などに困難を抱える障がい者の具体的な課題としての防災問題、次にどんな人も投票できるようにする参政権の問題、3番目に障がい者の安全な移動の自由を保障するためにも、バリアフリーにすることです。障がい者の行動を狭める駅の無人化やワンマン運転化などの中止を要求しています。今JRはバリアフリーを口実に運賃値上げするとしており、事業者や行政の責任を放棄するものです。都の交通局は当面やらないといっていますが、注視していく必要があります。

スウェーデンでは町に政党ごとに色のカードがあり、封筒が配布されており、封筒にカードを入れて郵便や投票所で投函するというやり方でした。投票率も90%で、国民的な運動にしていけないとならないと思いました。

岡山では、郵便投票の範囲を広げろという裁判をやっています。機会があれば、社保協の新聞などで紹介して欲しい。

2) 新日本婦人の会東京都本部

新婦人については、よくご存じだと思いますので、資料のパンフレットや詳しくは新婦人新聞をお読みください。

11月4日が全国大会、12月9日が都本部大会です。12月の都議会に向けて、「子どもの医療費助成の拡充を求める請願」と「だれもが利用しやすい介護・医療制度を求める請願」、「学校給食の無償化を求める請願」を準備しています。今後、子どもの医療費助成の拡充を求める請願では、医療費助成を22歳まで拡充することを求める項目としています。給食の問題、医療の問題は、前回の都議会に請願しましたが、両請願共に否決されたが、統一地方選挙の中では大きな争点となりましたので、引き続き、たくさん署名を集めて提出したいと思っています。

* 次回の団体交流は、「東京都教職員組合（都教組）」と「東京歯科保険医協会」にお願いします（質疑も入れて各15分程度です）。

0、常任幹事の交代

20230622第2回常任幹事会

団体での任務変更のため交代の申し出がありました。

年金者組合都本部 小澤 満吉さんから加藤 勝則さんへ代わります。
本日から、東京高連の菅谷さんに代わって工藤さんが参加します。

I、報告

1、活動報告

- 05月 25日(木) 15:30～ 人権としての医療介護東京実行委員会
28日(日) 13:30～ 25条学習交流集会 ラパスホール+Web
「大軍拡で社会保障制度はどうなるのか」今後のたたかひの展望
- 06月 05日(月) 10:30～ 75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める国会署名提出行動
06日(火) 12:15～ 都議会開会日行動
18:00～ いのちのとりで全国アクション運営委員会 Web
07日(水) 10:00～ 中央社保協第11回介護・障害者部会 Web
13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
08日(木) 14:30～ 中央社保協署名決起集会 第1衆議院会館大会議室+Web
14日(水) 10:00～ 介護をよくする東京の会
16日(金) 10:00～ 都民生活要求大行動実行委員会学習会
12:00～ 消費税廃止東京各界連 大塚駅前宣伝
13:45～ 同 事務局団体会議
22日(木) 13:30～ 東京社保協第53期第2回常任幹事会
15:30～ 人権としての医療介護東京実行委員会

2、中央社保協、加盟団体の取り組み

(1) 中央社保協

中央社保協第9回運営委員会議案

資料: 1～4

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- 6月03日(日) 13:30～ 清瀬社保協 マイナンバーカード学習会 窪田
6月03日(日) 14:00～ しばくさ友の会 マイナンバー学習会 小川
6月08日(木) 13:30～ 全生連 マイナンバー学習会 窪田
6月10日(土) 10:00～ 千葉社保協第29回総会 メッセージ
6月11日(日) 13:30～ 東京視覚障害者協会第57回定期総会 メッセージ
6月17日(土) 13:00～ 神奈川社保協2023年度総会 メッセージ
6月18日(日) 10:00～ NPO第2こだま総会・介護学習会 窪田
6月18日(日) 東京歯科保険医協会第51回定期総会 メッセージ
6月21日(水) 18:30～ 大田区社保協総会・講演 寺尾さんに依頼

(3) 事務局・幹事団体

1) 人権としての医療・介護東京実行委員会

資料：70～73

①事務局会議 5月25日(木)15:30～16:45 5階地評会議室

- ・連絡会の各病院アンケートはとりあえずまとめる。ほとんど独法化を知らない。
- ・連絡会として病院機構と都に要請を提出する予定。
- ・自治労連では、看護職場の実態調査を行った。公立は残業が多く、メンタルも増えている。5/7看護の日行動には200名が参加。コロナ禍で何が起こったかの現場シンポでは、新人が放っておかれた、人手不足で高齢者の拘束が増えた、看護メンタルになるなど3年間で現場が疲弊した状況が明らかに。今の体制ではとてもダメ。
- ・民医連は看護師処遇改善アンケートを他の医療機関に行ったが、ほとんど問題意識がなかった。PFAS問題で立川にて相談外来を開始した。6/8に記者会見。国分寺が突出して高い数値。
- ・オンライン資格確認で訴訟。6/1に議員要請を行う。
- ・台東病院を守る会は、夏までに総会を行う。選挙では争点化できなかったが、都ファ、れいわは公約にあげていた。

②協議事項

- ・連絡会の取り組みをみながら、会としても病院機構や都への要請を計画する
- ・知事選に向けて、医療要求を出したらよいのではないか？今年予算ではデジタル化による遠隔診療が載っており、島嶼体制の後退も懸念される。
- ・都民要求大運動実行委員会での予算要望を検討する。

③次回事務局会議 6月22日(木)15:30～(社保協常幹終了後) 5階地評会議室

- ・…連絡会から各都立病院の現状が文書で出された。また、都立病院機構と都福祉局に提出した要請書が資料として示された。回答はこれから。

2) 介護をよくする東京の会

①事務局会議 6月14日(水)10:00～11:35 5階地評会議室

- ・5/22介護署名国会提出行動 会場とWebで202名参加、累計42万3,062筆提出
- ・6/6介護7団体共同厚労省要請行動 厚労政務官と懇談。団体署名 約千枚提出
- ・過重労働や処遇改善対象外であることから、ケアマネ不足。物価高騰対策としての予算額は自治体ごとなので、対都要請を行う。
- ・6/8統一行動で都庁、アルタ前、新宿デモを実施。一時金はコロナ前に戻した状況。介護ひと言カードの取り組みを強める。

②協議事項

- ・介護負担増の結論は、運動化を懸念してか年末に持ち越された。世論を喚起するために学習会や署名を行っていく必要がある。中央段階の署名は検討中。
- ・9期計画策定に向けた要請をするために、自治体の情報を集める準備を行う。
- ・住宅問題は東京の特徴的問題で、それをテーマにした学習会も良いのではないか。

20230622第2回常任幹事会

③次回事務局会議 7月12日(水)10:00～ 5階地評会議室

3) 生存権裁判を支える東京連絡会 <今月は会議なし>

- ・7月21日 12時半～ 東京地裁 口頭弁論日行動日
- ・街頭署名・宣伝 7月15日(土)17時～ 北千住駅西口

①次回幹事会 7月7日(金)13時半～ 5階地評会議室

4) 消費税廃止東京各界連絡会

資料:5

①事務局団体会議 6月16日(月)13:45～15:00 6団体6人が参加。

宣伝 6月16日(月)12:00～12:45 大塚駅南口7団体12人が参加。

②当面の日程

- ・東京各界連としての学習会の開催

7月18日(火)18:00～ ラパスホール・ZOOM併用、

講師は大門実紀史(前参議院議員)さん

テーマ:物価高騰などによる国民の生活・営業への影響と、消費税減税のもたらす経済効果、消費税の性格・問題点など

③次回事務局団体会議は、7月18日の学習会の際に日程調整

宣伝 7月26日(水)12:00～12:45 大塚駅北口

5) 東京高齢期運動連絡会 <今月は会議なし>

- ・6/5 75歳以上の医療費窓口負担2倍化中止署名提出と国会行動
- ・「第36回日本高齢者大会 in 東京」を11月12～13日(月)に開催

大正大学と文京シビックセンター大ホール

参加目標 会場で2千人、延べ4千人(Webで全体会2千、分科会千、延べ3千人)

①次回常任幹事会 7月13日(木)14:00～ 東部区民事務所

6) 都民連

- ・6/6 第2回定例都議会開会日行動 100名参加

①次回世話人会 6月23日(金)13:30～ 5階地評会議室

(4) 共闘団体など

資料:6～24

- ・新日本婦人の会が介護保険利用者・家族の緊急実態調査を発表しました

…資料に基づいて報告をしてもらいました。

…介護はジェンダー問題もあり、共同して実態を明らかに、活かして多くの団体と一緒にやっていかないとならないと思う。アンケートに答えた層は、回答できる力がある人。そうできない人達の声をどう掴んで拾い上げていくのが課題だし重要。

3、会計報告

綴末資料

今月の収入について：4月一斉に会費請求をしたことで、13団体から会費の納入をいただきました。これにより、当期会費納入率は金額で92.4%、団体数で68.0%となりました。繰入金含む収入累計は1,228万2,562円、執行率93.4%となりました。

支出について：今月の特徴的な支出は、総会開催に関連する支出とマイナンバー講座のDVD購入でした。支出累計は387万7,982円、執行率35.9%となりました。

また、総会での予算提案にそって4月からの月次報告も参考作成しています。参考月次での収入累計は997万6,006円、執行率92.4%、支出累計は157万1,426円、執行率14.6%となっています。

II、協議事項

1、情勢から

(1) 生活保護申請件数23.7%増加 3月、2か月連続で2割超

厚労省が7日に公表した調査によると、3月の生活保護申請件数は2万4493件と前年同月比23.7%、4700件増加したことがわかった。2月の20.5%増に続き2割を超える高い伸びで、統計を始めた平成24年度以降で2番目となった。

3月の保護開始世帯数は2万2190世帯と25.0%（4439世帯）増加。被保護人員は202万7865人の0.4%（8190人）減で、被保護世帯は164万7341世帯の0.3%（4515世帯）増となっている。世帯類型では「高齢者を除く世帯」が44.4%の72万8451世帯と0.9%（6540世帯）増加。うち「障害者・傷病者世帯」が40万6899世帯の0.7%（2997世帯）増、「その他世帯」が25万6531世帯の2.7%（6633世帯）増となった。

●24万6千件の6.9%増 4年度

4年度の申請件数は24万5686件と前年度比6.9%、1万5786件増加した。1か月平均は2万474件で、1316件（6.9%）上回っている。（6/12付 国保情報）

(2) 介護施設27%に倒産可能性 物価高影響、団体調査

物価や光熱費の高騰の影響を受けた介護施設・事業所のうち27.4%が「このままでは数年で事業の廃止や倒産の可能性がある」と回答していることが8日、全国介護事業者協議会などの調査で分かった。同協議会は「介護施設は一般企業のようにコスト増を価格転嫁できず、影響が大きい」としている。

物価高の影響で、人員を減らしたり、採用を見送ったりした施設もあり、介護サービスの質の低下が懸念される。調査によると、物価高騰の影響を受けたと答えた施設は9割以上。これらの施設に今後の事業について聞いたところ「影響はあるが、やりくりして事業継続が可能」が64.3%で最多。「このままでは数年で事業の廃止や倒産の可能性がある」が続いた。調査は3月、インターネットを通じて実施。全国の約1200施設・事業所が回答した。（6/12付 国保情報）

(3) 改定に伴う社会保障費、経済・物価動向も踏まえる骨太を正式決定 資料：25～50

政府は16日、「経済財政運営と改革の基本方針2023」（骨太の方針2023）を閣議決定した。2024年度トリプル改定に向けた記載は、自民党の厚生労働族議員らの働きかけで、原案段階から修正。改定に伴う社会保障費について、高齢化の伸びに収める方針だけでなく、「経済・物価動向」も踏まえて検討する方針を明記した。

トリプル改定については「物価高騰・賃金上昇、経営の状況、支え手が減少する中での人材確保の必要性、患者・利用者負担・保険料負担への影響を踏まえ、患者・利用者が必要なサービスを受けられるよう、必要な対応を行う」とした。原案では「患者・利用者負担・保険料負担の抑制の必要性」としていたが、「抑制の必要性」という表現が消え、「影響」に修正された。「患者・利用者が必要なサービスを受けられるよう」との文言も、追加で入った。さらに、改定に当たって「第5章2における『令和6年度予算編成に向けた考え方』を踏まえつつ」検討すると追記。第5章2で言及している「骨太2021」を念頭に置き、注釈を追加した。注釈では、「骨太2021においては、社会保障関係費について、基盤強化期間における方針、経済・物価動向等を踏まえ、その方針を継続することとされている」と説明した。「基盤強化期間における方針」は、社会保障費の実質的な増加を、高齢化の伸びに収める方針を指す。注釈では、「経済・物価動向等を踏まえる」方針を強調したとも受け取れる。

●少子化対策、追加負担なく推進 「歳出改革」の効果活用

「少子化対策・こども政策の抜本強化」の項目で、原案では空白となっていた「加速化プランの推進」については、政府が決定した「こども未来戦略方針」に基づいて記載した。歳出改革で得られる公費節減や社会保険負担軽減の効果を活用し、国民に実質的な追加負担を求めることなく、「こども・子育て支援加速化プラン」を推進するとした。

具体的な施策としては、出産の経済的負担の軽減、地方自治体の取り組みへの支援による医療費の負担軽減などを盛り込んだ。「持続可能な社会保障制度の構築」の項目では、「地域で安全に分娩できる周産期医療の確保」「慢性腎臓病対策」「アレルギー疾患対策」などを追加で盛り込んだ。

医療DXについては、「必要な支援を行いつつ政府を挙げて確実に実現する」と原案よりも表現を強めた。医療機関のサイバーセキュリティ対策の着実な実施も追記した。

政府は骨太とともに、「規制改革実施計画」「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」も閣議決定した。

(6/19付 メディファックス)

2、当面の重点課題

(1) 東京社保協独自の取り組みなど

1) 都内医療提供体制の充実を求める

2023年度第1回の東京都地域医療構想調整会議が6/22から7/21にかけて順次圏域ごとにweb形式で実施されます。傍聴申し込みは6/15、6/30までとなっていますので、ぜひ傍聴

申し込みをしましょう。

2) 新生存権裁判東京 勝利に向けた取り組み

資料：51～52

現在の裁判体で判決を出したいと言っていた裁判長が異動となりました。首都圏の各地裁判決が東京高裁に集まってくることから、さらには取り組みを強める必要があります。

また、いのちのとりで裁判全国アクション第8回総会が7/1に開催されます。

①署名・学習会の取り組み

加盟組織に期間集中で署名の取り組み強化のお願いと署名用紙を送付しました。来年2～3月の東京判決までに署名到達の倍化で、5万筆の目標達成をしたいと思います。ぜひ団体で位置付けて取り組んでください。また、学習会も計画してください。

②宣伝行動への参加

5/27新宿アルタ前宣伝は宣伝カーを配置して、17名参加、署名11筆、チラシ200枚配布しました。引き続き地域での宣伝を計画していきますので、地域での協力もお願いします。次回予定の7/25が花火大会とぶつかったために、日程を下記に変更しました。

・7月15日(土) 17～18時 北千住駅西口デッキ上

その後、場所を変えて隔月で実施。

③口頭弁論日程

・7月21日(金) 13時半開廷、報告会 15時～ 第2衆議員会館 多目的室

原告の意見陳述、国側の弁明

・10月16日(月) 13時半開廷 報告会 時間場所未定

原告の意見陳述など

・12月12日(火) 13時半開廷 報告会 時間場所未定

結審

法廷は東京地裁103号法廷です。開廷1時間前から地裁前で宣伝行動を行います。報告会は、裁判が長引いた場合は閉廷30分後から開催します。裁判傍聴、報告会、宣伝への可能な限りに参加をお願いします。毎回メディアへの取材要請も行っています。特に傍聴席を溢れさせて世論の関心が高いことを裁判官に知らせましょう。

3) 自治体への調査や自治体・議会への要請など

資料：53～58

各地域社保協の取り組み状況をお知らせください。請願・陳情書なども含めて社保協間での交流を行っていきたいと思います。

また、来年度にむけて夏以降、各自治体で様々な計画のパブリックコメントが実施されます。ぜひ、積極的に意見を送付しましょう。

現在、東京社保協として計画・課題としている調査・要請は下記の通りです。地域社保協や諸団体の協力もお願いしたいと思います。

①国保関連

20230622第2回常任幹事会

- ・7月より別紙アンケートを各自治体宛に送付します。
…アンケートについて意見があれば、早急に事務局へ言って欲しい。
- ・来秋に向けた保険証廃止法が成立してしまいました。地域社保協では、現行通りの保険証（資格確認書）交付や短期証廃止に伴う対応（特別療養費の支給の通知）等について、自治体と懇談してください。
- ・9月頃から、12月都議会提出に向けて「高すぎる国保料を引き下げよ」請願署名に取り組めます。

②東京後期高齢者医療広域連合及び議会への働きかけ

6月に広域連合議員の改選（欠員補充）が行われ、6月末までに31名の議員が決まるとの事です。その後7月臨時会が開催される予定（日程不明）との事です。議会に向けて要請・請願を行います。地域社保協は、出身議員とつながりをつくってください。なお連合長は吉住新宿区区長となりました。

…改選後には社保協とつながりを持ってそうな議員が誕生すると聞いている

③加齢性難聴について

引き続き、総会資料の補聴器助成制度の実態把握の後追いをするとともに、地域社保協などと情報を共有しながら、全都的な要求運動に向けた取り組みをめざします。

4) 東京社保協ライン公式アカウントの試験運用とお友達登録のお願い（再掲）

- ・加盟団体に担当を決めていただき、最低1アカウントお友達としての登録や拡散をお願いいたします。一定数の登録にして有料契約とすることも含め、双方向のやり取りに移行していきたいと考えています。

5) 「4の日」宣伝（Since2017年2月～）など

①東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」

6/14は雨天のため中止としました。

- ・7月14日（金）12時～、巣鴨駅前

②各地域社保協での独自・共同宣伝（再掲）

9の日宣伝、25日宣伝や消費税宣伝に諸団体と合同しての実施も含めて、地域社保協として計画してください。中央社保協が各種プラカード案を作成しています。

6) 社会保障入門テキストなど学習会の開催について（再掲）

資料：59～60

- ・来年度の医療・介護報酬、制度改定を意識して各地域で学習会等の開催を旺盛に進めてください。総会で改めて要綱と申請用紙を周知しました。講師料・会場費などへの補助を年間1万円まで/団体をします。

(2) 中央社保協の取り組み関連

1) 全国署名など社会保障制度充実

- ・憲法25条を守り、活かそう 共同実行委員会
5/28の学習交流集会は、94名（会場20名、Web74名）の参加でした。
- ・75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める運動
6/5国会署名提出行動は、55名（会場30名、Web25名）が参加、署名は86万1,745筆となりました。午後からは国会議員に要請行動を行いました。引き続き学習・宣伝・相談活動で生活実態をつかむ等の行動を続けていくことが呼びかけられました。
- ・「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を求める請願」署名の取り組み
6/8国会内集会は242名（会場80名、Web162名）が参加、当日までの署名賛同議員18名となりました。署名目標は100万筆、集約は衆議院議員任期満了までです。中央社保協では全国統一の国会議員向け要望書（選挙になればアンケート）を作成するとこと事なので、地元国会議員に紹介議員要請を行うとともに、大いに署名の取り組みを広げてください。
- ・介護関係
 - ・介護保険制度の改善を求める請願署名は、紹介議員35名、累計で42万3,062筆（目標50万筆）の提出となりました。そうした到達の反映もあって、6/6介護7団体の団体署名提出要請行動では、団体署名約千通を提出するとともに厚労政務次官への要請懇談が実現したとの事です。なお、団体署名は引き続き取り組んでください。
 - ・新たな介護請願署名の作成が検討されています。
- ・第1回 国保改善運動学習交流集会 資料：61～62
7月16日（日） 10時半～16時半 医療労働会館2階+Web
講演「国民健康保険制度をめぐる動向と課題」 神田敏史さん（神奈川自治労連）

2) マイナンバーカード問題

資料：63～64、資料：74～76

マイナカードをめぐるトラブルが連日報道されています。その影響もあって与党は5/19の当初採決予定日には強行できませんでしたが、6/2にとうとう強行成立させました。しかしそれ以降6/6読売新聞などの社説でもマイナ保険証の見直し・延期・撤回が主張され、6/18共同通信世論調査でもマイナ保険証の廃止撤回・延期を72.1%が求めており、世論は大きく動いています。そうした中でも政府は6/9に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」を閣議決定し、トラブルにまともに向き合う事もなく、マイナンバーカードの普及及び利用の推進をさらに加速しようとしています。

引き続きマイナンバーカードの問題点や保険証の廃止撤回を求めて、学習・宣伝・署名運動を展開していきます。また、地域社保協では、自治体に対して保険証廃止に関して、保険証の従来通りの交付や短期証廃止の対応などについて要請懇談をしてください。

…いくつかの議会で、保険証廃止中止を求める意見書があがっている。鳩山町議会、三芳町議会、座間市

…マイナンバーの廃止と保険証なくすなの一点で全国的な統一した運動としてやれない

のか？現在、中央団体で運動をやっという話は聞いている。中央の会議で要望、確認する。

- …病院・診療所ではほとんどマイナ保険証持ってこない。あれだけ報道されているから持ってこない。患者さんなら、今だったら署名などすぐに応じてくれるのではないか？
- …盛り上がっている時に、この一点で運動することが重要だし、マイナンバーそのものの問題点も整理しながら出していくことが必要ではないか。障害者医療費や子どもの医療費もマイナンバーカードに収れんされていくのか調査しないと。様々な情報と結びつくことによって就職が不可能になる可能性も考えられる。

3) 改憲阻止、核兵器禁止にむけた取り組み

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名提出（第2次）のつどい
7月5日（水）14時半～ 第1衆議員会館 大会議室 主催：日本原水協

4) 第67回中央社保協総会と第50回中央社保学校 from 岡山（再掲）

- ・総会：7月5日（水）11～17時 全労連会館2階ホール+Web
- ・学校：9月16日～17日（日）岡山市勤労者福祉センター+Web（県外者）
テーマ「権利はたたかう者の手にある」
～朝日訴訟の精神をあらためて学び、暮らしにいかそう～

3、当面の取り組みについて

地域社保協交流会の開催について

資料：65～66

総会で提案した地域社保協交流集会の開催についてアンケートを取ったところ、7/8が最も多い参加可能（12名）となりましたが、会場が取れなかったため、次に参加可能が多い（7名）の下記日程で開催をします。

7月29日（土）13時半～ 東京労働会館5階会議室+オンライン

- …この日程だと参加できない。もう一回日程を調整できないか？かつては23区と多摩で別々にやっていた。開催方法も検討して欲しい。オンライン参加もあり、複数回やることも考えて、とりあえず今回はこの日程で開催させて欲しい。

なお、2022年度の地域社保協調査は、総会後から本日までに2地域から回答があり、45地域中27地域のまとめとなりました。引き続きすべての地域の状況を把握し、対応を検討していきます。

4、決裁事項

- ・東京母親大会チラシ広告代 1万円
- ・中央社保協関東甲ブロック会議 宿泊交通費 15,380円

5、要請事項、その他

(1) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- 6月24日(土)13:00～ 江戸川健康友の会 マイナンバーカード学習会 窪田
6月24日(土)13:30～ 板橋社保協定期総会 メッセージ
6月24日(土)13:30～ CU東京定期大会 メッセージ
6月25日(日)10:00～ 八王子社保協総会・学習会 窪田
6月28日(水)18:30～ 調布社保協総会 調布文化会館 小川
6月29日(木)18:00～ 墨田社保協総会・講演 寺尾さんに依頼
7月01日(土)13:00～ いのちのとりで裁判全国アクション第8回総会 Web 小川
7月08日(土)13:30～ 品川生活と健康を守る会 マイナンバーカード学習会 窪田
7月09日(日)10:00～ 東京医労連第89回定期大会 日本教育会館 小川
7月11日(火)13:30～ 東久留米社保協 マイナンバーカード学習会 窪田
7月14日(金)19:00～ 西多摩社保協総会 メッセージ
7月15日(土)13:00～ 福岡社保協第29回定期総会 メッセージ

(2) 当面の日程

- 06月28日(水)18:00～ 中央社保協第11回代表委員会 Web
30日(金)14:00～ 社保協関東甲ブロック会議 甲府+Web
07月01日(土)13:00～ いのちのとりで全国アクション総会 大阪+Web
05日(水)10:00～ 中央社保協第10回運営委員会 全労連会館2階+Web
11:00～ 中央社保協第67回総会 全労連会館2階+Web
07日(金)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
12日(水)10:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
10:00～ 中央社保協第1回介護・障害者部会
14日(金)12:00～ 4の日宣伝行動 巣鴨駅
15日(土)17:00～ 生存権裁判街頭宣伝 北千住駅東口
16日(日)10:30～ 国保改善運動交流集会 医療労働会館2階+Web
21日(金)12:30～ 生存権裁判東京 口頭弁論日行動
15:00～ 同 報告集会
27日(木)13:30～ 東京社保協第53期第3回常任幹事会
15:30～ 人権としての医療介護東京実行委員会(予定)

(3) 常任幹事会の日程(定例日:毎月第4木曜日)

次回 7月27日(木) 13:30～ 5階東京地評会議室とオンライン